

設計革新セミナー開催のご案内

第 542 回（2024 年 10 月度）例会

主催：東京設計管理研究会

拝啓 時下ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。平素は、当研究会に対し、格別のご支援を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、標記セミナーを下記要領にて開催いたします。ご多用のことと存じますがご出席くださいますよう、ご案内申し上げます。

なお、セミナーへの出欠の確認をさせていただきますので、電子メールにて **10月2日(水)必着**で担当幹事までご連絡の程、お願いいたします。

敬具

記

1. 日 時：2024年10月9日（水）14:00～16:30

2. 開催場所：下記会場オンサイト 及び Zoom オンライン併用による。

・オンサイト：ミューザ川崎シンフォニーホール 研修室 2+3
〒212-8557 神奈川県川崎市幸区大宮町 1310
TEL：044-520-0100(代表)

HP：https://www.kawasaki-sym-hall.jp/visit/access/

・オンライン：Zoom URL は別途、担当幹事から前日までに連絡いたします。

3. 設計革新セミナープログラム

(1) 会長挨拶 (14:00～14:10)

(2) 発表 (14:10～16:15)

- ・テーマ：セットベース設計手法（PSD手法）による多目的性能の同時満足化設計
- ・発表者：電気通信大学情報理工学研究科/NPO法人SBD研究会 石川 晴雄 先生
(株)ディビジョンエンジニアリング 大内 功 様
- ・発表内容

【その1】CAEシミュレーション、サロゲート(AI利用)、セットベースの各モデルにおける設計工数比較（石川先生）

各モデルの一般的な考え方について説明するとともに、それぞれの特徴を反映して設計を行った場合の工数を比較するための例題として、電子基板上に2個のICチップを配置する設計課題（伝熱現象と材料強度の2目的性能）について説明します。この例題を用いて各モデルに基づく設計工数比較を特徴ベースで実施した結果について説明します。

【その2】セットベース設計手法の普及のためのNPO法人の紹介（石川先生）

上記のPSD手法の考え方を社会、産業界、教育界に普及させるために、昨年10月に立ち上げたNPO法人「セットベースデザイン研究会」について紹介します。活動内容は研究文献調査、勉強会（テーマの年間計画有り）、外部組織（設計工学会やJAXA等）との連携、企業における設計課題に関する相談などの活動状況について説明します。

【その3】セットベース設計と3Dモデリングとの統合検討（大内様）

2023年10月(第533回発表)の3DモデリングツールとPSDソルバーの統合報告で、設計支援時の有用性を示しました。本発表では、事例をシンプル（設計変数・要求性能数をしぼりつつ、より直感的かつ実践的事例を用いた）にしつつ、応力解析結果群を新たに取り込んだ、もう一歩踏み込んだ取り組みを提示します。

(3) クロージング／片付け (16:15～16:30)

4. 懇親会 (17:00～19:00)

- ★ 有志による懇親会の開催を予定しております。（場所：川崎駅周辺、有料：5,000円程度）
ご出席が可能な方は是非ご参加ください。
⇒ セミナ出欠連絡の際、懇親会の出欠もご一報ください。

★★ 10月度 세미나 出欠連絡 ★★

出欠のご連絡は、電子メールにて**10月2日(水)**までに担当幹事へお願いいたします。

なお、その際、参加を希望される方は、

ご氏名、勤務先、メールアドレス、参加方法（会場又はWeb）、懇親会出欠を必ずご記入ください。

【10月度担当幹事】窪田 喜夫

★★ 会場へのアクセス ★★

JR 川崎駅下車。中央改札を出て左(西口方面へ)、下りの階段の先の左にミュージア川崎につながるデッキ(ミュージアデッキ)があります。

デッキを直進、正面がミュージア川崎です。(同施設の2階に入ることになります。)

エスカレータ又は階段を上って2階から4階へ移動し、その右手が会場入口です。



1. 駅ホーム 2. 中央改札 3. デッキ 4. ミュージア川崎入口 7. 最上階